

広報

# さほく

4

No.126

2016 April 平成28年



紀伊長島幼稚園・ふなつ幼稚園合同保育





# 平成 28 年度施政方針

## はじめに

町政運営にあたっての基本的な考え方と主要事業の概要を申し述べさせていただきます。

私は、町長就任以来、「すべては住民目線で、すべては住民とともに」の基本姿勢のもと、現場を重視し、住民の皆様との協働によるまちづくりに取り組んでまいりました。今後も引き続き、紀北町の抱える課題を着実に解決し、まちづくりを進めていく所存ですので、町民の皆様ならびに議員の皆様には、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 地方を取り巻く社会 経済情勢など

日本の景気については、内閣府の発表した「月例経済報告」によると、このところ一部に弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いているとする一方で、中国をはじめとするアジア新興国などの景気が下振れし、わが国の景気が下押しされるリスクが懸念されているとされています。

地方経済においては、いまだ個人消費の回復に地域間でのばらつきや生産活動が弱含むところもあり、地方によっては経済環境に厳しさがあります。また、昨年10月に環太平洋経済連携協定（TPP）が大筋合意に達するなど経済のグローバル化がいつそう進展しています。

このため、地場産業の育成をはじめ、新規起業、観光振興など地域経済の活性化を図っていく必要があります。

また、急速な少子高齢化の進展に的確に対応して人口減少に歯止めをかけるとともに、魅力あふれる地域を創生して将来にわたり活力ある社会を維持して

いくことを目的に、「地方創生」の取り組みが進められています。

こうした中で、政府は地域の取り組みを本格化させ地方創生の深化を図るため、地方の意欲的なチャレンジを自由度の高い「新型交付金」により応援することとしています。

地方公共団体においては、新たに策定した「地方版総合戦略」に基づき、自分たちの未来を自分たちの創意工夫により、活力ある地域社会の形成に取り組んでいくことが求められます。

さらに、政府は強い経済を実現するとともに、少子高齢化という構造的な問題に真正面から取り組むことにより、将来への





## 平成28年の位置付け

平成28年は、紀北町にとって新たなまちづくりのスタートになる重要な年です。

昨年10月には合併10周年を迎えることができ、本年3月末には両区の均衡ある発展を図ることを目的に設置された地域自治区が廃止されました。これを節目に次の10年に向け、さらなる一体感の醸成を図っていききたいと考えています。

また、本年1月に「紀北町人ロビジョン」及び「紀北町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。海・山・川の豊かな自然や世界遺産熊野古道に代表される歴史や文化など紀北町の個性と魅力を生かし、地域

今後、経済の好循環を確かなものとし、仕事と家庭の両立ができる環境づくりや経済事情に左右されない教育機会の提供などの子育て支援、ニーズに応じた介護サービスの供給確保や健康寿命の延伸などの社会保障の基盤の強化に向けた、さまざまな取り組みなどが実施されますので、これらに的確に対応していくことが求められます。



の発想や創意工夫あふれる施策に取り組んでいこうと考えています。

さて、平成24年度にスタートした「紀北町第1次総合計画・後期基本計画」も、いよいよ最終年度となります。紀北町の将来像である「自然の鼓動を聞きみなが集い、にぎわう やすらぎのあるまち」の実現に向け、「安全・安心」「にぎわい」「人・地域の元氣」をテーマとする3つの重点プロジェクトを中心に精力的に取り組んでいきます。

## 3つの重点プロジェクトにおける主な取り組み

以上のことを踏まえ、平成28年度は、これから申し上げる基本的な考え方に沿って、取り組んでいきます。

まず「犠牲者『0』をめざす、減災のまちプロジェクト」です。地震・津波対策については、これまで第1ステージとして「より早く、より高く」を言葉に、各自主防災会からの要望を踏まえ、高台への避難が必要となる環境整備に取り組んできまし

た。引き続き、避難路などの整備や自主防災会に対する支援を行うとともに、新たに耐震シェルター設置への補助制度を創設します。また、第2ステージとして位置付けてきた相賀本地地区の津波避難ビルとなる健康増進施設の建設に取り組めます。

さらに、被災時の消防機能を確保するため、海山IC付近への海山消防署の移転整備に取り組むとともに、紀伊長島消防署の移転整備を検討していきます。

台風や豪雨などによる自然災害への対策については、引き続き三浦及び矢口浦地区の海岸保全施設整備、道路・河川の整備や橋りょうの耐震化などのハード対策に取り組んでいきます。

これらの対策と併せて、昨年11月に改訂した紀北町地域防災計画に基づき、防災教育や防災意識を高める啓発活動、防災体制の強化をいっそう進めていきます。

次に「交流人口『200万人』をめざすにぎわいのまちプロジェクト」ですが、熊野古道や清流銚子川など地域の魅力に注目が集まる中、昨年6月に紀勢

自動車道紀北PAとともに地域振興施設「始神テラス」がオープンしました。今こそ集客交流のチャンスと捉え、「始神テラス」を情報発信の拠点として、引き続き休日などに観光案内人を配置し、紀北町の魅力ある物産や食・イベントなどのPRを行い、まちなか各地への誘客につなげていきます。

その他、観光振興対策として、紀北町が誇る深い歴史・文化や豊かな自然を生かした集客交流をさらに進めていきます。とりわけ、まるごと自然を体感するアウトドアスポーツイベント「三重 紀北SEA TOS UMMIT（シートウーサミット）」を開催し、県内外から集客を図るとともに、本町の魅力を全国に発信していきます。

また、紀北町の伝統的基幹産業である第一次産業の生産基盤の整備を進めるとともに、新規就農者や小規模事業者への支援に引き続き取り組むほか、新たな商品開発やブランド化など地域資源を生かした産業振興を図ります。

さらに、紀北町は、平成33年の国民体育大会において、少年



女子ソフトボールと公開競技のグラウンド・ゴルフの開催地に選定されています。引き続きスポーツ合宿や大会の誘致などスポーツ交流を進めるとともに、国民体育大会に向け、町長杯スポーツ大会の開催や環境整備などスポーツによる地域の元気づくりへの機運を高めていきます。

最後に「健康寿命『5歳』延長をめざす生涯元気のまちプロジェクト」ですが、まず、健康が幸福の基礎となるとの考えのもと、町民の皆様が自ら健康の保持や体力の維持に努めていただけるよう、食事の余分なカロリーを少し減らすとともに、普段より運動時間を少し長く確保しようとして「ちょい減らし+10（プラス・テン）」を合言葉に、「健康の町 紀北町」の実現に取り組みます。併せて、健康づくりを進めるための拠点として、相賀本地地区に屋内温水プールを備えた健康増進施設の建設に取り組みます。

また、子育てしやすい環境づくりに向け、医療費の無料化や子育て世代への情報提供を行うポータルサイトの運用に引き続き取り組みほか、新たに子育て世帯への支援を充実させるため、第3子以降の保育所・幼稚園の保育料や給食費の無料化とともに、小学校入学用品の支給を行うなど経済的負担の軽減に取り組みます。

さらに、障がい者への支援や高齢者の健康づくり、生きがいづくりに資する取り組みを進め、安心して暮らせる地域福祉体制の確立を目指します。

診療会の充実や健康相談の実施などにより、病気の予防や早期発見・早期治療につながる取り組みを進めます。

また、子育てしやすい環境づくりに向け、医療費の無料化や子育て世代への情報提供を行うポータルサイトの運用に引き続き取り組みほか、新たに子育て世帯への支援を充実させるため、第3子以降の保育所・幼稚園の保育料や給食費の無料化とともに、小学校入学用品の支給を行うなど経済的負担の軽減に取り組みます。



## 予算編成の考え方と 予算規模

このような思いの中、紀北町の平成28年度当初予算は次のように編成しました。

将来世代に負担を先送りしない持続可能な財政運営を図りながら、先に述べた3つの重点プロジェクトを推進する施策はもとより、高齢者・障がい者への福祉施策、児童・生徒の安全・安心、住民に身近な生活環境の整備、地域への経済効果を高め雇用確保につながる取り組みなどを進めるとともに、社会情勢を的確に把握し、新たな住民ニーズへ対応していくなど、本町の将来を見据えた重要な課題に取り組んでいくというものです。

これらを基本として予算編成を行った結果、本町の平成28年度一般会計当初予算の総額は98億5,390万円で、前年度に比べ5.6%の伸びとなる積極的な予算です。

財政の厳しい中ではありますが、国・県の補助金・交付金をはじめ、過疎対策事業債、合併特例事業債など有利な起債の活

用を図るとともに、財政調整基金などの繰り入れにより対応しています。

それでは、紀北町第1次総合計画の基本目標に基づき、主な施策の概要について申し上げます。

## 自然と共生し、快適 で安心して暮らせる まちづくり

基本目標の「自然と共生し、快適で安心して暮らせるまちづくり」について、今後30年以内の発生確率が70%程度とされる南海トラフ巨大地震に対する取り組みの重要性は、ますます高まってきました。

5年前に発生した東日本大震災以降、自助、共助、公助の連携のもと、各自主防災会からの緊急の要望を中心に、できるものから積極的に事業を実施してきました。今後も、自主防災会からの要望については、適宜適切に対応することとしており、引き続き津波避難路の整備、津波避難誘導灯の設置、防災倉庫の設置などを進めていきます。

これら第1ステージに位置付



ける事業の実施に加え、さらに第2ステージに位置付ける津波避難ビル等の整備や消防署の移転事業の取り組みを進めて行くこととしており、海山消防署の移転建設とともに相賀本地地区の津波避難ビルを兼ねた健康増進施設の建設に着手し、地域住民の方々の安全・安心の確保を図ります。

また、共助の要となる自主防災会活動の定着といったその活性化を図るため、自主防災会活動支援補助金を継続するとともに、紀北町消防団の装備充実など活動強化を図り地域防災力の強化を図ります。

さらに、本町の防災アドバイザーである三重大学の川口淳准

教授をはじめとする、産官学連携による地域防災支援事業に取り組む、自主防災会などと連携のうえ地域の特性を踏まえた避難行動や、さまざまな被害を想定した防災訓練を実施するとともに、防災講演会、研修会などの開催、児童・生徒へのタウンウォッチングなどを通じた防災教育の取り組みを推進し、防災意識のいっそうの高揚を図ります。また、避難行動要支援者対策や避難所生活対策への取り組みを進めていきます。



次に、台風や大雨などの自然災害や火災、救急業務への対策

ですが、三重紀北消防組合や紀北町消防団の連携強化を図るとともに、被害軽減のための早期避難や的確な情報伝達のための防災行政無線や行政放送番組の活用などに加え、水防対応の強化や雨水排水対策などへの取り組みを推進していきます。

また、地域の生活環境の確保に向け、空き家などの把握と有効活用を進めるため、実態調査を行い、プロジェクトチームを中心に今後の対応を検討していきます。

次に、環境保全対策では、3R（リデュース・リユース・リサイクル）を推進し、環境への負荷を低減させ、排出抑制、循環処理などを促進する資源循環型社会の構築が必要とされています。

そのため、ごみ減量の啓発活動として、ごみ減量の勉強会・講座、資源ごみステーションの設置、町広報などによる周知を行い、さらなるごみの排出抑制やリサイクルの推進に努めていきます。

生活排水対策では、合併処理浄化槽の普及・促進に努め、設置に対して引き続き支援を行

い、くみ取りや単独浄化槽からの転換を進めていきます。

また、環境保全のための水質調査、大気環境調査の実施のほか、廃棄物適正処理の推進のため、通常ごみステーション更新への新たな助成や啓発用看板・ポスターの設置など、廃棄物の不法投棄防止、資源ごみステーションの監視などを目的とした環境パトロールなども行っています。

RDFごみ処理施設に代わる新たなごみ処理施設については、東紀州5市町合同により取り組んでいきます。

漁港海岸保全施設整備では、引き続き三浦漁港海岸においては、堤防本体工事、古戸川水門工事、矢口漁港海岸においては、用地の取得をさらに進め、堤防本体工事、白越地区陸こう工事に着手し事業の早期完成に努めます。

鍛冶屋又官行造林地の深層崩壊地については、国・県により現在4基の谷止工が設置されており、今後、県による谷止工2基が設置される予定で、1基については、昨年9月に着工されるところです。

また「みえ森と緑の県民税」を財源とした市町交付金事業を活用し、自治会などが行う人家裏危険木伐採事業への補助や河川周辺森林立ち枯れ木整備事業による下流域への流れ木対策を行っていきます。

港湾・海岸整備では、長島港の江ノ浦大橋耐震化工事や中ノ島地区での高潮対策工事が引き続き実施されます。引本港では、船津川・銚子川の河口閉塞解消に向け、河口掘削が引き続き実施され、併せて、高浜海岸の浸食について対応を求めています。

河川対策では、県の河川事業として、引き続き船津川の旧水門撤去が実施され、新たに赤羽川の堤防補強工事が実施されま



す。併せて、引き続き銚子川の堆積土砂の撤去が実施されるとともに、新たに赤羽川においても土砂撤去が実施されます。町管理河川の整備は、新たに「普通河川大谷川」の改修を実施します。

土石流対策の施設整備では、「矢口浦・寺ノ谷川」と「海野・楠木谷川」「三浦・オカ谷」の砂防工事が引き続き実施されます。

急傾斜地崩壊対策では「引本浦・のり面補強」「長島」及び「松本・新町地区」におけるのり面対策工事が引き続き実施されます。また、新たに「引本浦・階段工」と「西町のり面对策工事」



が実施されます。

県の道路事業では「国道42号十須地区」「国道422号島原地区」「矢口浦上里線」ならびに「長島港古里線」の道路改良事業が実施されます。

町の道路事業では、住民生活に密着した道路の改良や舗装など、必要性や優先度を踏まえつつ整備を進めます。引き続き「賀片町1号線」の道路整備を行うとともに、新たに「河内1号線」「相賀相生町2号線」「矢口奥5号線」「白浦24号線」の道路整備及び「汐見線」の道路舗装を行います。また、引き続き「前山2号線」の道路整備を行うとともに、新たに「山本1号線」「井ノ島山本2号線」「小山1号線」「志子3・4号線」の道路整備及び「久賀坂1号線」の音原線」の道路舗装を実施します。

さらに、橋梁長寿命化計画に基づき、新たに「梅田橋」と「権次郎橋」「中の谷橋」と「遊桜橋」の耐震化と長寿命化の修繕工事を実施するとともに、トンネル長寿命化計画に基づき「白浦トンネル」の修繕工事と、道路ストック総点検に基づく「長島下地線」と「渡利引本線」他1路

線の修繕工事を実施します。

町営住宅では、新たに町営住宅長寿命化計画に基づき「汐ノ津呂団地」の修繕工事と、老朽化した町営住宅5棟の取り壊しを実施します。

水道事業では、平成23年度に策定した水道事業基本計画による年次計画に基づき、管路の敷設替えや施設の更新などに取り組んでいきます。

平成28年度においても、漏水の多い箇所など更新が必要な施設については、水質検査のデータなども注視しながら、安心・安全な水道水の提供に努めていきます。

また、震災など災害時の対策として、配水池の緊急遮断弁設置への調査や緊急用給水備品の確保などに努めます。

## 互いに支え合い、健康でいきいきと暮らせるまちづくり

次に「互いに支え合い、健康でいきいきと暮らせるまちづくり」についてです。

少子高齢化が進行する中、子どもや家庭を取り巻く環境は大

きく変化し、子育て世帯の孤立化や育児不安などの問題が年々増加傾向にあります。少子化対策として「安心して子どもを生み、健やかに育むまちづくり」の基本理念のもと、家庭と地域が子育てする力を高めていく環境づくりを推進していきます。

既設の保育所はもとより、地域における子育て支援として、子育て支援センターや放課後児童クラブなど子育ての福祉サービスに対する支援を引き続き実施します。

昨年度から、保育所の利用者負担額いわゆる保育料の階層を7段階から10段階に設定するなど、子育て世帯の負担軽減に努めています。さらに本年度は「子育てしやすい紀北町」の実現を目指し、多子世帯への支援策として、第3子以降の幼稚園・保育所の保育料と幼稚園、小・中学校の給食費を無料にします。

また、義務教育にあたる小学校入学時の新入学用品の支援は、平成29年度入学予定児童を対象に実施します。

子育て世代が、安心して子どもを生み育てる制度などの情報

をおしらせするため構築した、紀北町独自の「結婚」「妊娠・出産」「子育て」ポータルサイト（きほくファミラボ）を本格的に稼働し、子育て情報の一元管理や情報提供を行い、現在から未来に向けて、子育て世帯となる方々を応援していきます。



高齢者福祉施策では、高齢者の安全や見守りなどに資する事業として、緊急通報装置の設置、配食サービス、救急医療情報キットの配布・更新などを継続し、安全対策を推進します。さらに「地域介護予防活動支援事業」による健康保持への活動や、民生委員や地域包括支援センターなどの連携による「地域

での見守り活動」の推進を行うとともに、平成29年度から実施する「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」に向けた体制整備に努めていきます。

障がい者福祉施策では、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの介護・訓練等給付事業などをはじめ、じん臓機能障害による人工透析などの通院に要する経済的負担を軽減するための助成金を引き続き実施します。

また、紀北広域連合の障害者支援施設整備計画に基づき、今年度は、ゆめ向井工房の増改修工事に着手し、紀北管内の障がい者就労及び生活介護の支援体制の充実に取り組んでいきます。

次に、町民の皆様の健康づくり事業については、第3日曜日を「健康ウォーキングの日」と定め、効果的なウォーキング法の啓発や開催により、ウォーキングの推進に努めていきます。さらなるステップアップとして、ウォーキングを日常的に継続していただける仕組みづくりや、新たにウォーキングを開始する方々が主体的に取り組め



るよう支援していきます。

また、紀北町オリジナル健康体操の「きほく活活体操」は、ウォーキング教室をはじめ各健康教室に取り入れています。平成28年度は行政放送で放送しているDVDをリニューアルするとともに、希望される団体などには新しいDVDの配布を行うなど、さまざまな機会を捉えて周知・活用を図ります。生活習慣病などの予防のため「ちょい減らし+10（プラス・テン）」を合言葉に日頃からの食生活及び運動習慣のたいせつさを健康づくりや介護予防事業などを通じて啓発することで、より広い年齢層の町民の方々が健康づく

りに取り組んでもらえるよう働きかけます。

さらに、相賀本地地区で屋内温水プールを備えた健康増進施設の工事に着手するとともに、健康スポーツクラブの講座の充実や新たな健康づくり教室、健康フェスティバルの開催などにより体力の維持増進や健康意識の向上に努めます。

国の健康日本21や三重県の健康づくり基本計画などを参考に、町民の皆様の「健康づくりの充実と健康寿命の延長」を目指して「紀北町健康増進計画・食育推進計画」を策定します。

予防接種事業では、乳幼児の健康増進と子育て世帯支援の目的で、平成25年度から実施して

いる「おたふくかぜ」・「ロタウイルス」ワクチン接種の一部助成を引き続き実施します。

また、高齢者肺炎球菌ワクチンについては、定期予防接種の一部公費負担に加え、任意予防接種の一部助成を継続することで、65歳以上の方が生涯に一度は助成が受けられるようにします。

各種がん検診事業では、昨年度から実施している肺がんと大腸がん検診の個人負担の無料化に加え、新たに胃がん検診の個人負担を無料にします。また、特定健康診査と各種がん検診、若者健診、骨密度測定などを同時に実施する総合健診日数を4日から5日に増やし、受診者の

利便性を高めて、受診率の向上を図ることにより、がんなど疾病の早期発見・早期治療につながる検診体制づくりに努めます。

さらに、特定保健指導に加え、人工透析が必要となるじん臓機能障害に移行しやすい糖尿病や高血圧症の方を特定健康診査の結果やレセプトなどからリストアップし、重症化予防に向けた生活習慣の改善のため、個別保健指導・相談の充実を図り、病気の予防はもとより、病気の早期発見・早期治療による医療費の抑制に努めます。

国民健康保険事業では、高騰する医療費の適正化対策として、昨年度から行っている後発医薬品利用差額通知の対象品目を拡大し、各家庭の医療費に対する経済的負担の低減を図るとともに、診療報酬明細書のデータと健診データを分析することで、医療費高騰の原因究明に努めます。

また、受診要望の多い脳ドック検診の受診枠を拡大して引き続き実施するとともに、ウォーキング効果を検証するためのモデル事業を実施し、医療費の抑

制につなげていきます。

また、県内でも東紀州地域の自殺率が高いという現状を踏まえ、自殺防止対策を引き続き実施します。

**地域の資源を生かし、  
活力と魅力あふれる  
まちづくり**

次に「地域の資源を生かし、活力と魅力あふれるまちづくり」についてです。

農業振興施策では、県営中山間地域総合整備事業を引き続き進めるとともに、安定的な利水ができるよう一般土地改良事業などにより、農業用水路や揚水機などの農業生産基盤施設の適正な維持管理に努めます。

これらと併せて、土地改良施設維持管理適正化事業、農地防災事業などにより、町内6カ所の排水機場の長寿命化を図っていきます。

農業用施設の防災減災対策では、団体営ため池等整備事業により、貯水量が大きく、下流域に民家などが立地し、災害時の被害が懸念される原池の耐震性の向上を目的とした実施計画を



策定するとともに、県営基幹農道整備事業により赤羽トンネルの耐震調査などを行います。

また、人・農地プラン事業による新規就農者への支援をはじめ、農地中間管理機構を活用した農地の借り手、貸し手に対する支援や日本型直接支払制度による農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農活動に対する支援を行い、耕作放棄地の解消に努めていきます。

さらに伊勢農業協同組合紀北事業部を中心に、生産者・県・町で構成された紀北営農連絡協議会において、町内外の農業情勢などについて議論し現場の声に耳を傾けながら、農業施策を進めていきます。

有害鳥獣対策では、引き続き猟友会と連携を図り、農作物な



どに被害を与えているサル・イノシシ・シカなどの適切な駆除に努めるとともに、捕獲した有害鳥獣を処理する施設を猟友会、地元の皆様と十分協議を行ったうえで整備を行います。

獣害防止用のために設置する電気柵などの資材費用の助成や国の制度を活用した大規模柵の設置など、引き続き鳥獣害防止総合対策事業を推進し、被害の軽減を図り、営農意欲減退の抑止に努めます。

林業振興施策では、国が打ち出している「林業の成長産業化」の実現に向け、供給元である「川上の整備」、需要先である「川下の整備」の観点から施策を行っていきます。

「川上の整備」では、木材や木質バイオマスの集積拠点となる中間土場の整備を行い、主伐や間伐などの施業の効率化による森林資源の循環利用の促進を図ります。

また、森林組合おわせなどの林業関係団体と連携し、国・県の補助制度を活用した施業の集約化の促進、路網整備、高性能林業機械の導入や獣害被害の防止対策について検討を行いま



す。

町有林造成事業では、施業の主力を「直営方式」から、森林組合おわせを中心とした「民間委託方式」への移行を行い、計画的な事業量を確保することにより、林業技術の伝承、雇用の創出を図るとともに、適正な町有林の管理に努めます。

また、伐期を迎えた貸付山林の返還に伴う再造林においては、低コスト造林などの検討を行うほか、広葉樹の植林やパルプ原料となる樹種の試験植林を行うなど、今後の町有林経営をはじめとした林業についての調査研究を行います。

また、既存の町管理林道や作

業道においては、林道・治山関係事業での維持修繕をはじめ、林道安全対策管理助成事業により、森林組合おわせが管理する林道の修繕などに補助を行い、円滑な施業が行えるよう路網の維持管理を図ります。

「みえ森と緑の県民税」を財源とした市町交付金事業では、引き続き地域住民などが行う集落周辺森林整備事業、学校などが行う森林環境教育事業への補助を行い、県民全体で森林を支える社会づくりを目指します。

老朽化に伴い架け替えを予定している林道江竜線江竜橋は必要な用地の取得に向け測量設計などを進めます。

「川下の整備」では、地域産材を使用し町内で建築された住宅に加え、木材関連事業のさらなる展開に対する支援の観点から、町外で建築された住宅でも町内の製材所から出荷された地域産材を使用する場合には、補助を行うこととします。

また、貸付山林の整理事務については、引き続きその作業を進め適切に処理をしていきます。

水産業振興施策では、引き続

き種苗の放流や藻場などの調査、漁業近代化資金利子補給、各漁協施設修繕などへの支援、外国人漁業研修生受入対策、築磯の設置などを、三重外湾漁業協同組合紀州支所、海野漁業協同組合と連携して行い、漁業生産基盤の整備及び水産資源の増殖に努めます。

漁協施設修繕などについては、紀北町長島地区産地協議会での衛生化の議論も踏まえ、長島港魚市場の上屋などの修繕をはじめ、引本港浮桟橋や上架施設など、6カ所の修繕などに対して支援を行います。

磯焼け対策では、県営海女漁業等環境基盤整備事業により、アワビなど沿岸漁業の重要な水産資源の回復を行うとともに、稚魚の成育場所となる藻場、約3haを紀伊長島地区諏訪の浜沖合に造成します。また、水産多面的機能発揮対策事業により、水産の多面的機能を発揮するため、藻場の食害生物の駆除や漁場環境の保全などの漁業者が行う活動に対する支援を行うとともに、内水面では、河川環境の保全などの活動を行う銚子川環境保全会に対し支援を行って



きます。

さらに、紀北町長島地区産地協議会において、三重外湾漁業協同組合紀州支所をはじめ水産関連団体とともに、地域経済への波及効果の大きい地元船の入港促進、員外船の入港誘致など具体的な課題に優先的に取り組み、地域経済の活性化を図っていきます。

漁港管理事業では、町内の5つの漁港の漁業生産基盤施設の維持管理を行うとともに、水産物供給基盤機能保全事業では、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化、縮減を図るため、島勝漁港に続き海野漁港と白浦漁港の機能保全計画を策定します。

昨年オープンした「始神テラス」<sup>はじかみ</sup>は、当初の計画を上回る実績を収め、紀勢自動車道開通に伴って落ち込んだ道の駅紀伊長島マンボウ、道の駅海山の売り上げをカバーし、当初の目的でもあった地域への循環についても、「始神テラス」<sup>はじかみ</sup>への観光案内人の設置やメディアでのPR効果などから、限定的ではありますが飲食店や農林水産業、宿泊業などでは入り込み客の増加

につながっており、一定の効果が表れています。



また、昨年10月から実施したふるさと納税の返礼品はたいへん好評をいただいております、地域特産品の販路拡大に加え、その一部がリピーターとなるなど地域経済の活性化に貢献しているものと考えています。

さらに、年末きいながしま港市、港朝市きほく、三重紀北町海・山こだわり市などにより、町内外の多くの方々が紀北町へ来ていただき、町内で消費をしていただくことを含め、その経

済効果は大きなものとなってきました。

このような取り組みをさらに効果のあるものとするために、今以上に魅力的な特産品の開発、消費者に受け入れられる商品づくりが必要となってきました。

昨年から実施しているブランド化、魅力ある商品づくりに対して、平成28年度においても積極的に取り組んでいきます。

また、町内の小規模事業者への支援として「みえ熊野古道商工会」が行っている事業に対する助成、小規模事業者の経営の安定と改善のため実施している小規模事業者経営改善資金に対する利子補給を引き続き行っていくきます。

観光振興施策では、紀北町を目的地としてもらえるよう、本町の魅力をさらにアップさせていくとともに、常に新しい情報の発信や話題性のあるイベントなどを通じて紀北町をPRしていくことが重要となります。

新たな魅力づくりについては、町内の地域資源を活用したトレッキングコースの整備、マップの制作などを行っていく



ます。

昨年、三重県とアウトドア総合メーカー(株)モンベルが県内をフレンドエリアとして提携し、三重県にある各地域のアウトドアを楽しめるエリアをモンベル会員60万人に情報発信しています。

このフレンドエリア内では、2009年からカヤックと自転車、登山を組み合わせたアウトドアスポーツイベント「SEA TO SUMMIT」を毎年開催しており、この大会を紀北町で実施します。

大会が開催されることにより、このトレッキングコースが県内外で認知され、それを楽し

む多くの方々に紀北町へ来ていただけることを期待しています。

紀北町の自然、歴史、文化、特産品に加え、このような取り組みを広く情報発信するとともに、きほくラブめしを代表する本町の魅力ある食のPR、ふるさと納税の返礼品事業の運営などを引き続き紀北町観光協会に委託して行っていきます。

スポーツ交流の推進としては、スポーツ合宿の誘致・拡大のため、スポーツ施設や宿泊施設の予約などを一元化し、最適な合宿プランを提供するとともに、グラウンド整備を充実し快適な練習環境の提供に努めます。誘致については、合宿雑誌への広告、合宿パンフレットやチラシを活用して県内外の高校・大学などの誘致を進めます。また、スポーツ大会については、昨年度から始めた町長杯スポーツ大会は種目を増やして開催します。平成33年に三重県で開催される第76回国民体育大会に向けては、正式競技の少年女子ソフトボール競技及び公開競技のグラウンド・ゴルフの関係団体との調整や施設整備などの



準備を進めていきます。

## 豊かな心を育み、人と文化が輝くまちづくり

次に「豊かな心を育み、人と文化が輝くまちづくり」についてです。



学校教育では「生きる力」の育成のため、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する中で「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和を重視した教育を推進します。

新教育委員会制度に伴い紀北町教育大綱の制定を進めるとともに、総合教育会議を開催し教

育委員会との連携を密にしながら、学力・体力の向上や適正規模適正配置などの諸問題に対応していきます。

昨年12月に「紀北町子どものいじめの防止等に関する条例」を制定しましたが、この条例の理念に基づき町及び学校などが連携し、子どもが安心して生活し、学ぶことができる環境づくりを進めていきます。

全ての小・中学校において学級満足度調査を実施し、いじめの早期発見に努めるとともに、子ども一人ひとりの学校生活における満足感や安心感、学習意欲など、児童・生徒との理解を深め個に応じた指導を進めます。

学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えていくために、赤羽小学校において学校運営協議会を発足させ、本町初のコミュニティ・スクールとして取り組みを進めていきます。

町内のそれぞれの学校を支援するため、学校支援地域本部事業を立ち上げて、幅広い分野の方々の参画を得ながら学習支援、学校環境整備、登下校の安

全確保などの活動を行い、学校・家庭・地域住民などの相互の連携協力の強化のもと町全体で子どもを育んでいく仕組みづくりを進めていきます。

また、引き続き中学校に図書館司書を配置するとともに、小・中学校における蔵書の充実や学校図書館の環境整備はもとより、読書活動の推進や図書館を活用した授業の充実を図ります。

さらに、中学生を対象に文部科学省の新規事業の地域未来塾を実施し、学習習慣の確立と基礎学力の定着を図ります。

子どもたちが豊かに、安全で安心して学べる学校環境づくりのため、学校施設の充実や整備、通園・通学路の安全確保の推進など、総合的な教育環境の向上を目指します。

学校施設の耐震化が完了しましたが、各幼稚園、小・中学校の老朽化が進んでいる施設については、適切な施設の修繕整備を行います。

また、全ての児童・生徒それぞれに個人の尊厳が重んじられ、障がいの有無にかかわらず、子どもたちが一緒に学び、互い



に尊重しあう感性を育むために同じ教室で教育を受けることができるよう、助教員、教育支援員の配置や支援を必要とする子どもたちに合った施設改修を引き続き行うなど、学習環境の充実に努めます。

生涯学習については、生きがいづくりや余暇充実のため、生涯学習講座や公民館講座などの学習機会の充実に努めるとともに、少子化や共働きなど社会や家庭環境の変化に対応するため、いきいき子ども学園の開催など子どもの居場所づくりに努めます。また、紀北町地域振興



会館内に既設の図書室及び資料館を移転整備します。

文化・芸術については、町内の文化団体を支援するとともに、町民文化展や芸能の夕べなど成果を発表する機会の提供に努めます。演奏会や演劇会の開催については、文化財団や宝くじ、NHKのコンサートなどを取り入れ、質の高い芸術・文化に触れる機会の提供に努めます。

青少年の育成では、青少年育成連絡会議などの関係団体と連携して、街頭指導やパトロール、あいさつ運動などを推進すると



ともに、親子共同体験や家庭教育に関する講演会などの開催に努めます。

町指定文化財などの貴重な文化財については、保全と保護に努めるとともに、住民への啓発に努めます。

世界遺産熊野古道については、その価値と魅力を周知するために、講演会や講座、古道ウォークを開催するとともに、小・中学校での古道学習に対して講師や語り部を派遣します。また、守る会などと連携して古道やその周辺環境の維持・保全に努めるとともに、地元企業の協力による保全活動を促進します。古道歩きの実安全性を確保するために、古死木などの危険木の伐採なども実施します。

生涯スポーツについては、スポーツ講演会の開催、ミニテニスマチや「この指とまれ」、スポーツ体験教室などスポーツの普及促進に取り組みます。また、体育協会やスポーツ少年団などの関係団体の支援、全国大会など選手派遣支援、成績優秀者の表彰などを行うことによりスポーツの振興に努めます。

## 自立をめざし、住民と行政がともに歩むまちづくり

最後に「自立をめざし、住民と行政がともに歩むまちづくり」についてです。

少子高齢化の進行や地域産業を取り巻く状況が厳しさを増す中、地域経済の活性化、転出抑制と出生率の向上を図ることに、将来における人口減少の抑制を図るため、「紀北町まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、「元気な地域づくり」「住みよくなる地域づくり」「産み育てたくなる地域づくり」「ずっと暮らせる地域づくり」を基本目標としています。

主な取り組みは、「元気な地域づくり」として、地域資源を生かした産業振興、地場産業の



## むすび

以上、紀北町第1次総合計画の基本目標に基づき、主な施策について申し上げました。

これまで、各種の防災対策、観光振興、健康づくり、スポーツ振興などさまざまな施策に真摯に取り組んできました。

この他にも多くの課題がありますが、将来を見据え、副町長、教育長をはじめ全職員が一元となり、よりいっそう町政の運営にまい進していく所存です。

紀北町がますます明るく元気で希望の持てるまちづくりを推進していくにあたり、今後とも、皆様のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。基本的な考え方ならびに主要事業の説明を終わらせていただきます。

紀北町長 尾上 壽一





くらし自治

## 「地域自治区の廃止に伴う住所表示変更証明書」の交付について

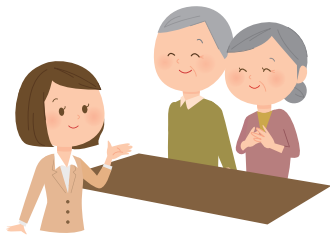
地域自治区の廃止に伴う住所表示の変更証明書を、4月1日から本庁住民課、海山総合支所住民室及び各出張所で交付します。

交付に係る費用は無料です。で、住所変更の手続きなどが必要の方は申請してください。

また、紀北町役場での住所変更の手続きは、マイナンバーの通知カード、個人番号カード、住基カード、在留カードへの券面記載などは必要ですが、その他の変更手続きは特に必要ありませんのでご了承ください。

問い合わせ

本庁総務課総務係  
TEL(46) 31111



### 住所表示の変更に係る車検証関係の届け出について

軽自動車の車検証に関しては、地域自治区の廃止に伴う住所表示変更による届け出は、特に必要ありませんが、住所変更を希望される方や自動車などの車検、廃車、譲渡などをされる方は、紀北町で発行する「地域自治区の廃止に伴う住所表示の変更証明書」を添付のうえ、手続きをお願いします。普通自動車・自動二輪車などの車検証に関しては、中部運輸局三重運輸支局登録担当までお問い合わせください。

#### 問い合わせ

(普通自動車・自動二輪車・軽自動二輪車【125cc～250cc】)

中部運輸局三重運輸支局登録担当

TEL050-5540-2055

(軽自動車)

軽自動車検査協会三重事務所

TEL050-3816-1779

策業  
施農

## 獣害防護柵などを設置される方へ

サル、イノシシ、シカなどによる農作物被害を防止するため、被害防止効果が十分期待できる電気柵など(トタン、網、板などを含む)を設置する方に対して、次の条件を満たす場合に、予算の範囲内で資材購入費の2分の1以内を補助します。

#### 条件

○設置場所が町内であること  
○耕作の目的に供されている土地であること  
○平成28年4月1日以降の購入資材であること

#### 補助金限度額

資材購入費の2分の1で、上限10万円

#### 手続き方法

①補助を受けようとする方は、事業費などを記載した事業計画書を提出してください(4月1日から計画書を受け付けし、受け付け順に予算の範囲内において補助金の内示を行います)。

②事業計画書の提出後、補助金交付申請書に領収書(購入資材の明細がわかるもの)、位置図、

写真(設置前と設置後)などを添えて、申請してください。

#### 注意事項

○予算の都合上、交付できない場合があります。

○補助金申請は1年度に1回限りとなります。

○事業計画書、補助金交付申請書の用紙は本庁農林水産課または海山総合支所産業建設室内にあります。

※詳しくはお問い合わせください。

#### 問い合わせ

本庁農林水産課農政係

TEL(46) 31116

海山総合支所産業建設室産業振興係

TEL(32) 3903





くらし  
税金

## 税務課からのお知らせ

## 障がいを持つ方に対する軽自動車税の減免制度について

4月1日現在において、身体障害者手帳などの交付を受けている方に対して、申請により軽自動車（軽自動車、原動機付自転車など）の税金が、1台に限り減免される場合があります。

## 減免が受けられる軽自動車の範囲

障がいを持つ方の名義であること。ただし、18歳未満の場合は、各種手帳に記載された保護者の名義でも可能です。

## 減免対象となる軽自動車の条件

- ①本人が運転する軽自動車  
②家族運転の場合は、次の条件を全て満たすこと

障がいの区分		本人運転	家族介護者運転
視覚障がい		1級～4級	
聴覚障がい		2級・3級	
平衡機能障がい		3級	
音声機能障がい		3級（喉頭摘出者に限る）	
上肢機能障がい		1級・2級	
下肢機能障がい		1級～6級	1級～3級
運動機能障がい	上肢機能	1級・2級	
	移動機能	1級～6級	1級～3級
体幹機能障がい		1級～5級	1級～3級
心臓・腎臓・呼吸器機能・膀胱・直腸・小腸機能障がい		1級～3級	
ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障がい		1級～3級	
肝臓機能障がい		1級～3級	
知的障がい （療育手帳の交付を受けている方）		——（注）	A1、A2、 A最重度、A重度
精神障がい（精神障害者保険福祉手帳の交付を受けている方）		——（注）	1級

（注）家族運転のみのため該当なし

- 生計を一にしている  
○身体に障がいを持つ方の通院、通学、通所または生業のために使用している  
○月4回以上使用している  
○おおむね6カ月以上にわたって継続的に使用している

## 申請時に持参するもの

- ①減免申請書  
②身体障害者手帳、戦傷病者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳など  
③印鑑（認め印可）  
④運転免許証  
⑤車検証  
⑥個人番号カードまたは通知カード  
⑦使用目的の証明書（通院証明書など、役場で交付）  
※本人運転の場合は、⑦の書類は不要です。  
※前年度も減免を受けている方で、前年の状況と同じ場合には②④⑤⑦の書類は不要です。

## 申請期間

4月1日（金）～5月31日（火）

※普通自動車など（県税）で減免を受けている方は対象外です。

## 固定資産税の縦覧について

土地、家屋を所有している方などは、固定資産税の算定基礎になる固定資産税課税台帳の閲覧ができます。また、土地・家屋価格等縦覧帳簿で自己の所有している土地、家屋以外でも価格などを縦覧できます。

## 縦覧場所

本庁税務課

海山総合支所住民室

## 縦覧期間

4月1日（金）～5月31日（火）

※土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分

## 縦覧できる方

町内に所在する土地家屋の固定資産税の納税者、その家族などの代理権（委任状などが必要）を有する方

※来庁時は、本人確認のできるもの（運転免許証など）をご持参ください（代理のときは、代理人本人を確認できるものと委任状などを持参してください）。

町税の納め忘れはありませんか？

町民の皆様より納めていただいている町税は、公共施設の整備や、社会保障・教育の充実、地域振興など、まちづくりの貴重な財源です。

納め忘れをそのままにされていますと、やがて「滞納」となってしまう。その場合は、納期限内に納めていただいている方との税の公平性を保つため、本来の税額に加えて**督促手数料**や**延滞金**を納付していただくことになります。

町税は、皆様ご自身で納付される「自主納付」が原則となっています。「平日は仕事があるので納付に行く時間がない」、「今は病院に入院して納付に行けない」など、自主納付が困難な方は口座振替が便利です。ぜひご利用ください。

## 問い合わせ

本庁税務課課税係

TEL(46) 3118

海山総合支所住民室税務係

TEL(32) 3902



策 社  
施 福

## 児童手当制度などのご案内

## 児童手当

家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的とした制度です。

## 対象

中学校修了前の児童（15歳になった日以降の最初の3月31日まで）を養育している方

※出生や転入により新たに受給資格が生じた場合は届け出が必要です。

## 児童扶養手当

父母の離婚などにより、父または母と生計を同じくしていない児童を養育している家庭などの生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るための制度です。

## 対象

次のいずれかの児童（18歳になった日以降の最初の3月31日まで）を養育している父または母、養育者など

- ① 父母が離婚
- ② 父または母が死亡

③ 父または母が一定程度の障がいの状態

④ 父または母の生死が不明

⑤ 父または母に継続して1年以上遺棄されている

⑥ 父または母が裁判所からのDV保護命令を受けている

⑦ 父または母が1年以上上刑務所などに拘禁されている

⑧ 母が婚姻によらないで出産

⑨ 父母とも不明



※公的年金の受給など、事例により手当が支給されない場合があります。

※対象児童の異動があった場合などは届け出が必要です。

## ■各手当での支給額

区分	支給額（月額）
児童手当 （支給月：2月、6月、10月）	3歳未満 一律 15,000 円 3歳から小学校修了前 第1・2子 10,000 円 第3子 15,000 円 中学生 一律 10,000 円 所得制限限度額以上の方 一律 5,000 円
児童扶養手当 ※全額支給の場合 （支給月：4月、8月、12月）	子1人 42,330 円 子2人 5,000 円加算 3人目以降1人につき 3,000 円ずつ加算
特別児童扶養手当 （支給月：4月、8月、11月）	1級 51,500 円 2級 34,300 円

※児童手当の第1子などの数え方は、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童の中で数えます。

※各手当での支給額は平成28年4月分以降の金額です。

## 特別児童扶養手当

精神や身体に障がいのある20歳未満の児童の福祉の増進を図るための制度です。

## 対象

身体や精神に障がいのある20歳未満の児童を監督・保護している父もしくは母、または父母に代わって児童を養育している方

※障がいの程度、障がいによる公的年金の受給など、事例により受給できない場合があります。

※対象児童の異動があった場合などは届け出が必要です。

## その他

各手当での申請にはマイナンバーが必要です。また、各手当については所得制限などがあります。

※申請方法など詳しくはお問い合わせください。

## 問い合わせ

本庁福祉保健課地域福祉係

TEL(46) 3122

海山総合支所福祉環境室福祉保健係

TEL(32) 3904

涙・メヤニでお悩みの方

**必見**

💧 涙があふれる

💧 メヤニが出る

💧 視界がぼやける

**涙の専門外来**  
 にご相談ください

**目元の美容：アンチエイジング外来**

**医療法人スワン**

**カイバナ眼科クリニック**

**先進医療認定施設**

**0598-21-5222**

松阪市 カイバナ町 1638 エルム通り

有料広告掲載欄





くらし  
ペット

## 狂犬病予防注射と

### 犬の適正飼育について

必ず受けて!!

### 狂犬病予防注射

下表の日程で集合注射を実施します。送付されたはがきを持参のうえ、会場へお越しください（はがきがない場合でも注射は可能です）。なお、都合が合わない方は、6月30日（木）までに動物病院で注射を受けてください。

※3月中にはがきが届かなかった方は、本庁環境管理課にお問い合わせください。

会場でのかみつき事故などは、全て飼い主の責任となります。十分ご注意ください。

1頭あたりの料金  
3,200円  
(注射済票交付手数料を含む)



### 登録について

狂犬病予防法により、犬は生涯に一度「登録」を受ける必要があります。未登録の犬を飼っている方は、手続きをお願いいたします。

### 登録受付場所

- 本庁環境管理課
- 海山総合支所福祉環境室
- はつとり動物病院
- おわせ動物クリニック
- ※住所や飼い主が変わったとき、

犬が死亡したときは、本庁環境管理課までご連絡ください。

手数料（1頭あたり）

新規登録 3,000円

鑑札再交付 1,600円

犬の転入 無料（登録済みの場合）

届出内容変更 無料

問い合わせ

本庁環境管理課環境管理係

Tel (46) 3121

海山総合支所福祉環境室環境管理係

Tel (32) 3904

三重県尾鷲保健所

Tel (23) 3461

### ■平成28年度 犬登録・狂犬病予防注射日程

4月11日 月	9:00 ~ 9:15	島勝漁村センター
	9:30 ~ 9:40	白浦集会所
	9:50 ~ 10:15	矢口浦集会所
	10:25 ~ 10:35	長浜集会所
	10:45 ~ 11:00	引本公民館
	11:10 ~ 11:30	海山体育館
	11:40 ~ 12:00	コミュニティセンター相賀
	13:15 ~ 13:25	小山浦区民会館
	13:35 ~ 13:45	便ノ山多目的集会施設
	13:55 ~ 14:05	汐見集会所
4月12日 火	9:00 ~ 9:20	船津集会所
	9:30 ~ 9:45	新田多目的集会施設
	9:55 ~ 10:20	上里福祉会館
	10:30 ~ 10:50	馬瀬多目的集会施設
	11:05 ~ 11:20	三浦公民館
	11:30 ~ 11:40	道瀬公民館
	11:50 ~ 12:00	自然休養村管理センター
	13:15 ~ 13:30	コミュニティセンター海野会館
	13:40 ~ 14:00	中ノ島会館
4月14日 木	9:00 ~ 9:10	此ヶ野教育集会所
	9:20 ~ 9:30	大原集会所
	9:40 ~ 9:55	赤羽公民館
	10:05 ~ 10:15	農村婦人の家
	10:25 ~ 10:35	志子奥集会所
	10:45 ~ 10:55	田山集会所
	11:05 ~ 11:20	山本集会所
	11:30 ~ 12:00	東長島公民館
4月15日 金	9:00 ~ 9:20	出垣内集会所
	9:30 ~ 9:50	片上2区集会所
	10:00 ~ 10:15	名倉集会所
	10:20 ~ 10:35	呼崎集会所
	10:40 ~ 10:55	中州集会所
	11:05 ~ 11:20	多目的会館
	11:30 ~ 11:50	紀伊長島体育館

※「中原多目的集会所」会場は「此ヶ野教育集会所」会場に統合しました。

※「(旧)中州区民館」会場を「中州集会所」に変更しました。

### 守りましょう!! 飼い主のマナー

#### ○適切なしつけを

かみ癖、無駄吠えなどの問題行動は、飼い主の責任になります。トラブルを防止するためにも、愛情を持ってしつけを行いましょう。

#### ○繁殖を望まないときは不妊・去勢手術を

望まない妊娠を避けられる他、一部の病気や問題行動の予防が期待されます。

#### ○ふんの始末はきちんと

飼い主の敷地外でふんをしたときは、必ず回収して持ち帰りましょう。

#### ○放し飼いは禁止です

犬を散歩させるときはリード（引き綱）でつなぎ、制御のできる方が行いましょう。柵などで囲まれた飼い主の敷地内や室内などは例外ですが、人に危害や迷惑をかける恐れのある場所では十分注意してください。

#### ○犬が逃げたら連絡を

万が一飼い犬が逃げってしまったときは、すぐに保健所、警察署、本庁環境管理課にご連絡ください。登録時にお渡しする鑑札を首輪につけておくと、保護された場合、早く飼い主の元に戻すことができます。



くらし  
募

## 道路・河川・公園などの 美化ボランティア募集

町が管理している道路・河川・公園などの美化を目的とする草刈りや清掃など地域の皆様のボランティア活動に支援を行います。

### 申込方法

本庁建設課及び海山総合支所産業建設室にて配布の申請書に必要事項を記入のうえ、お申し込みください。

### 問い合わせ

本庁建設課管理係

Tel(46) 3120

海山総合支所産業建設室土木係  
Tel(32) 3903

対象となる活動及び団体  
自治会など地域の皆様により構成された団体が、町建設課管理の道路(町道)・河川・公園などで自主的に行う草刈り、清掃などの活動

### 支援内容

ボランティア活動に対して、作業に必要な物品の提供をします。

### 支援物資

○消耗品(ごみ袋、軍手、ぼうき、鎌、草刈機の刃、洗剤、ぞうきん、バケツなど)

○その他作業などに必要な物品として町長が認めたもの

※大きな作業(修繕、伐採など)については町が対応します。

### 募集期間

4月4日(月)～22日(金)

くらし  
交 通

## 春の全国交通 安全運動

### 実施期間

4月6日(水)～15日(金)

### 運動の重点

①自転車の安全利用の推進  
(特に、自転車安全利用五則の周知徹底)

②後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

③飲酒運転の根絶

### 問い合わせ

本庁危機管理課防犯・交通安全対策係

Tel(46) 3114

海山総合支所総務室防災対策係  
Tel(32) 3901

くらし  
介 護

## 家族のつどい

認知症の方を介護する家族のつどいを開催します。

介護のコツや情報を得たり、悩み・不安を話し合える仲間づくりにお役立てください。申し込みは不要です。

今回はミニ講座として「介護からくるうつを皆で考えよう」を行います。

日時 4月18日(月)

午後1時30分～3時30分

※都合の良い時間のみの参加も可能です。

場所 老人福祉センター(相賀)

### 対象

○認知症の方を介護している方  
○認知症について関心のある方

### 問い合わせ

紀北町地域包括支援センター(ほうかつ)

Tel(47) 0517

海山ランチ(ほうかつ海山)  
Tel(33) 0517

## 紀北町 ホームページ



■広告掲載料  
3ヵ月 9,000円  
(1枠あたり、消費税込み)

## 広報きほく



■広告掲載料  
1回 10,000円  
(1枠あたり、消費税込み)

## 有料広告募集中

詳しくは紀北町ホームページ  
(<http://www.town.mie-kihoku.lg.jp/hpdata/etc/advertise/>)  
をご覧ください。

■問い合わせ  
本庁企画課広報係  
Tel46-3113

## 平成28年度の介護保険料（65歳以上）のおしらせ

介護保険事業の円滑な運営を図るため、3年ごとに介護保険事業計画を策定しサービス費用の見込み量などに基づき、介護保険料を算定しています。

65歳以上の方（第1号被保険者）の保険料は、下記のとおり本人及び世帯の町民税の課税状況や合計所得金額などにより所得に応じた保険料の設定をしています。

平成28年度は町民税非課税世帯の第1段階において、別枠にて公費を投入し、負担割合を減額しています。

下表は軽減後の金額を記載しています。（基準額×0.5↓基準額×0.45）

介護保険料は65歳になった日が属する月から月割りで計算されます

65歳の誕生日の前日が、65歳到達日になります。

【年齢計算に関する法律〈民法143条（暦による期間の計算）を準拠】  
（例：4月1日生まれ→3月分から算定）

## ■各段階における介護保険料額

所得段階	所得などの条件	負担割合	介護保険料
第1段階	○生活保護受給者または老齢福祉年金受給者で、世帯全員が町民税非課税の方 ○世帯全員が町民税非課税で、前年の「合計所得金額」と「課税年金収入額」の合計が80万円以下の方	0.45	29,476円
第2段階	世帯全員が町民税非課税で、前年の「合計所得金額」と「課税年金収入額」の合計が80万円を超え、120万円以下の方	0.70	45,852円
第3段階	世帯全員が町民税非課税で、前年の「合計所得金額」と「課税年金収入額」の合計が120万円を超える方	0.75	49,127円
第4段階	世帯の誰かに町民税が課税されているが本人は町民税非課税で、前年の「合計所得金額」と「課税年金収入額」の合計が80万円以下の方	0.83	54,367円
第5段階	世帯の誰かに町民税が課税されているが本人は町民税非課税で、前年の「合計所得金額」と「課税年金収入額」の合計が80万円を超える方	基準額	65,502円
第6段階	本人が町民税課税で、前年の「合計所得金額」が120万円未満の方	1.20	78,603円
第7段階	本人が町民税課税で、前年の「合計所得金額」が120万円以上190万円未満の方	1.30	85,153円
第8段階	本人が町民税課税で、前年の「合計所得金額」が190万円以上290万円未満の方	1.50	98,253円
第9段階	本人が町民税課税で、前年の「合計所得金額」が290万円以上の方	1.70	111,354円

※「合計所得金額」とは、収入からそれぞれの必要経費（給与の場合は給与所得控除額、公的年金の場合は公的年金等控除額など）を差し引いた金額と、土地建物などや株式の譲渡に係る分離課税所得の合計で「基礎控除」「配偶者控除」「扶養控除」「社会保険料控除」「医療費控除」などの所得控除をする前の金額です。

※上記保険料額は年度（4月1日～3月31日）での額で、納付については年度間6回、偶数月での納付となります。

介護保険料の納め方  
左記のいずれかの方法により保険料を納めてください。

## ■各徴収区分における介護保険料の納め方

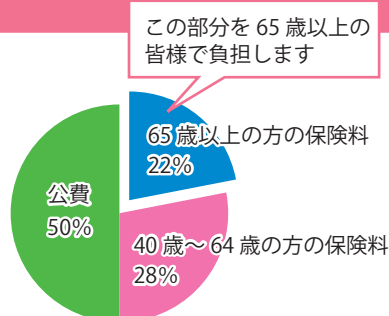
徴収区分	対象	納め方
特別徴収	老齢・退職年金、障害年金及び遺族年金が年額で18万円以上の方	受給されている年金から天引きされます
普通徴収	老齢・退職年金、障害年金及び遺族年金が年額で18万円未満の方	口座振替や納付書で金融機関、役場、紀北広域連合で納めます

ただし、次の条件に当てはまる方は普通徴収となります。  
○平成28年度の途中で65歳になった方（年金を支給されはじめてもすぐに年金から天引きはされません）  
○平成28年度の途中で所得段階が変わった方  
○平成28年度の途中で他の市町

## ●保険料はたいせつな財源です

介護保険は、40歳以上の皆様に納めていただく介護保険料と公費を財源に運営しています。財源が不足すると必要なサービスを十分にそろえられなくなることもあります。

誰もが安心してサービスを利用できるよう介護保険料は必ず納めましょう。



村から転入した方  
○年金の現況届の提出が遅れた方  
○年金を担保にお金を借りている方  
問い合わせ  
紀北広域連合介護保険係  
TEL(35) 0888



# 地球にやさしいエコ料理をしよう♪

エコ料理とは、環境のことを考えて「買い物」「料理」「片づけ」をすることで、エネルギーの無駄をなくし、ごみを少なくする料理方法のことです。ぜひ毎日のくらしの中でできるエコ料理を実践してみてください。

## 買い物のポイント

- 買い物に行く前に冷蔵庫の食材を確認し、必要な分だけを買う。
- 地産地消で旬の野菜を買う。栽培や運搬が省エネで、栄養価も高いです。
- 簡易包装・詰め替え商品を選ぶ。包装が簡単だとごみも少なくなります。
- 必要がないときは使い捨ての割り箸、スプーンはもらわないようにする。
- 地球にやさしい取り組みをしているお店で買い物をする。
- 買い物のときにはマイバッグを持参する。



## 料理のポイント

- メニューを工夫し、食材を無駄にせず丸ごと使い切る。
- 料理を作り過ぎない。資源の無駄遣いや食べ過ぎにつながります。
- 余った材料は細かく刻んでスープや焼き飯の具材に利用する。
- 残った煮物の煮汁も、別の料理のだしとして再利用する。



## 片づけのポイント

- 生ごみは水を切ってから捨てる。水分は処分時に多くのエネルギーを消費します。
- 乾いた生ごみは、三角コーナーに捨てると濡れるため、濡らさないようにする。



## 深刻な食品ロス問題

～世界では約 8 億人が飢餓に苦しんでおり、食品廃棄物の削減は国際的な課題です～

まだ食べることができるのに捨てられる食品のことを「食品ロス」といいます。

日本では年間約 500 ～ 800 万トンの食品ロスがあり、その半分以上が家庭から捨てられています。その中には、まったく手をつけられていない食品や消費期限内の食品も多く捨てられています。

安いからとセール品を衝動買いしたり、まとめ買いをしても、捨ててしまっただけは意味がありません。食べずに捨ててしまうのを防ぐことは、少しの心がけさえあれば誰にでもできることです。食品ロスをなくし、ごみを確実に減らしましょう。



## 春のエコ料理教室を開催します！



今回のエコ料理教室は「買い物」「料理」「片づけ」の中でも、「料理」に注目し、春野菜の捨ててしまいがちな皮などを使って調理します。調理の後は調理ごみを計量し、工夫によってごみがどれだけ減量できるかを体験します。ぜひ、ご参加ください。

### 第 1 回

日時 4 月 27 日 (水) 午後 7 時～

場所 東長島公民館調理室

### 第 2 回

日時 4 月 28 日 (木) 午前 10 時～

場所 老人福祉センター 調理室

講師 紀北町食生活改善推進協議会

定員 各 16 名 (先着順)



受講料 無料

申込期限 4 月 18 日 (月)

### 申込方法

本庁環境管理課または海山総合支所福祉環境室にお越しいただくか、電話でお申し込みください。

※両回とも内容は同じです。(両回受講も可能)

### 問い合わせ・申し込み

本庁環境管理課廃棄物対策係

TEL46-3121

海山総合支所福祉環境室環境管理係

TEL32-3904



# 町営住宅入居希望者募集

募集棟	間取り	家賃（月額）
あけぼの団地 C 棟（相賀） 226 号（2 階）	3DK（和 2・洋 1・台所・浴室・洗面・トイレ）	15,300 円～22,800 円
前桂団地（船津） 308 号（2 階）	3DK（和 2・洋 1・台所・浴室・洗面・トイレ）	17,200 円～25,700 円
小松原第 2 みどり団地（船津） C-2 号（1 階）	2LDK（和 1・洋 1・台所・浴室・洗面・トイレ）	19,800 円～29,500 円

※収入によって家賃が変わります。

**入居指定日（予定）** 6 月 13 日（月）

**応募期間** 4 月 1 日（金）～ 14 日（木）

※応募者が募集戸数に満たない場合は、随時募集とします。

## 応募基準

①平成 28 年 3 月 30 日時点で、紀北町内に住所または勤務場所を有する方

②同居している親族、または同居しようとする親族がある方  
※申し込み時点で 60 歳以上の方または身体障がい者、その他の特に居住の安定を図る必要がある方は単身入居可能

③基準収入月額 158,000 円以下（裁量階層に該当する場合 214,000 円以下）

※基準収入月額とは、入居者及び同居者の過去 1 年間の所得から対象となる控除額を差し引き、12 で除した額をいい

ます。

④町（市・村）税・国民健康保険料（税）・水道料などを滞納していない方及び持ち家がない方

⑤入居申込者（同居者含む）が暴力団員であるときは申し込みできません。

※申込多数のときは選考になります。上記の他にも随時募集している町営住宅がありますので、間取りなど詳しくはお問い合わせください。

## 問い合わせ

本庁建設課管理係

TEL46-3120

海山総合支所産業建設室土木係

TEL32-3903

## 「はかり」の検査を忘れずに！



取り引きや証明用に使用する「はかり」は、2 年に 1 度の検査が必要です。必ず検査を受けましょう。

## 手数料

検査手数料は、種類や能力によって異なります。

※支払いは現金のみです。

## 検査の対象となる計量器

①商店・露店などの商品売買用

②病院・薬局などの調剤用

③病院・学校などの体重測定用

④生産者の生産物販売・出荷用

⑤工場・事業所などの材料購入・製品販売用

⑥農協・漁協などの物資集荷・出荷用

⑦運送・宅配業などの貨物運賃算出用

⑧体重別スポーツの計量用

## 問い合わせ

三重県計量検定所 TEL059-223-5071

本庁商工観光課商工係 TEL46-3115

検査日	検査時間	検査場所	対象区域
4 月 11 日（月）	10：30～11：30	若者センター	十須、大原、島原
	13：00～15：30	東長島公民館	東長島
4 月 12 日（火）	10：30～15：00	自然休養村管理センター	三浦、道瀬、海野、古里
4 月 13 日（水）	10：30～15：00	多目的会館	長島
4 月 14 日（木）	10：30～11：30	島勝漁村センター	島勝浦、矢口浦、白浦
	13：00～15：00	三重外湾漁業協同組合 紀州支所海山事業所	引本浦
4 月 15 日（金）	10：30～11：30	中里集会所	馬瀬、河内、上里、中里、船津
	13：00～15：00	紀北教育会館	相賀、便ノ山、小山浦、小浦
4 月 18 日（月） 4 月 20 日（水）	10：30～15：00	電気式はかり所在場所	

※都合の悪い方は地域外の会場でも検査を受けることが可能です。



# 企画課から助成事業などのご案内

町では下記の助成事業を行います。今年度から空き家の有効活用や婚活支援などの事業も新たに加わりましたので、ぜひご活用ください。

## 移住促進のための空き家リノベーション支援事業

三重県外に居住している方で、紀北町空き家情報登録制度(空き家バンク)を利用して紀北町内に転入した方または転入することが決定している方、もしくは空き家バンクに登録した空き家の所有者が、空き家をリノベーション(※)する費用の一部を補助します。

**補助金額** 上限 100 万円 / 件 (予算の範囲内で先着順)  
※着手前に申請が必要です。

### (※) リノベーション

入居者のニーズに応じて住宅の機能・性能を維持・向上させるための改修工事



## 紀北町空き家情報登録制度促進奨励金

空き家バンクへの物件登録の促進及び利用登録者と地域をつなげることを目的に奨励金制度を創設しました。

物件の所在する町内自治会が推薦し、空き家バンクの制度に基づき成約した場合に、推薦した自治会に奨励金を支給します。

**奨励金** 20,000 円 / 件



## 紀北町婚活支援事業補助金

町内における男女の出会いの機会を積極的に提供する事業などに対して必要経費の一部を補助します。

**補助金額** 上限 10 万円 / 件 (予算の範囲内で先着順)  
※事業実施の 30 日前までに申請が必要です。



## 紀北町空き家等有効活用推進事業

空き家バンクにおける物件の登録を支援するとともに、空き家の利活用を促進することを目的に、空き家に現存する家財道具などの搬出及び処分に係る経費や、清掃・敷地内の樹木の伐採に係る経費の一部を助成します。

**助成金額** 上限 25,000 円 / 件 (予算の範囲内で先着順)  
※事前に空き家バンクに物件の登録が必要です。



## 地域づくり活動支援事業

紀北町第 1 次総合計画後期基本計画の重点プロジェクトに沿って、地域を自らの力でより良くしていこうという思いを持った住民の方々や団体による身近な地域の活性化や課題の解決に向けた自主的・主体的な取り組みに対して必要経費の一部を補助します。

**補助金額** 上限 10 万円 / 件  
**募集期限** 4 月 28 日 (木)  
※申請後、審査を行います。



## 「友好都市」四條畷市民との交流支援

紀北町民と四條畷市民の交流を促進し、親睦を深めるため、スポーツや文化活動を通しての交流事業に対して必要経費の一部を助成します。

**助成金額** 上限 85,500 円 / 件 (予算の範囲内で先着順)  
**募集期限** 5 月 31 日 (火)



※各事業の対象や条件など詳しくはお問い合わせください。問い合わせ・申し込み 本庁企画課企画係 TEL46-3113

# 第9回美し国三重市町対抗駅伝大会 紀北町チームが大健闘

2月21日(日)に開催された第9回美し国三重市町対抗駅伝で紀北町チームが町の部9位に入りました。中学生男子の部では、第4区を走った九嶋大雅君が町の部区間賞を取るなど大健闘でした。



町の部 9位(総合21位)  
タイム 2時間35分53秒



## 紀北町代表選手の皆様(敬称略)

加藤 乃莉	近藤 ほなみ	垣内 良維	森山 史也
岩見 まりん	奥村 優花	九嶋 大雅	東 海斗
奥村 忠弘	垣内 元宏	直江 航平	西 丈
福山 莉里香	世古 未依	上野 智賀	小川 はるか
大谷 玲奈	直江 みなみ	上野 秀和	川口 和志
中尾 重志(監督)	森本 次郎(コーチ)		



## 図書館だより

### 4月の新刊案内



#### 町民センター図書室から

「ゼロワン」

/ 若木未生



#### 児童図書館から

「おやすみ、ロジャー 魔法のぐっすり絵本」  
/ カール=ヨハン・エリーネ



#### 多目的会館図書室から

「バラカ」

/ 桐野夏生

#### 「図書名」/ 著者名

「わたしを離さないで」  
/ カズオ・イシグロ  
「天才」/ 石原慎太郎  
「幸せはあなたの心が決める」  
/ 渡辺和子  
「野人の食卓」/ 大塚隆  
「市販薬は成分表示だけ見ればいい」  
/ 岩井浩  
「台所漢方」/ 根本幸夫  
「マンガでわかる仏像 仏像の世界がますます好きになる!」/ 三宅久雄監修

※4月より保管期間を過ぎた雑誌のバックナンバーや古くなった小説などの無料配布を行います。興味を持たれましたらぜひ一度足をお運びください。

#### 「図書名」/ 著者名

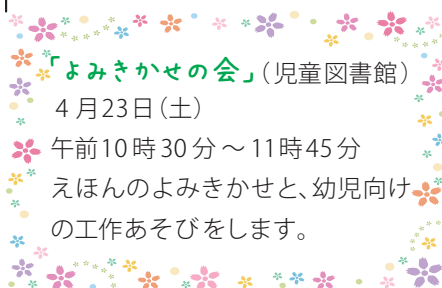
「そおっとそおっとね」/ たんじあきこ  
「コケッコーさんのおもてなし」  
/ かるくこうぼう  
「すみれちゃんは一年生」/ 石井睦美  
「こうさぎのあいうえお」/ 森山京  
「れっつ! ダンス!!」/ 次良丸忍  
「ルルとララの手作りスイーツ 春のお菓子」/ あんびるやすこ監修  
「勇気の花がひらくときやなせたかしとアンパンマンの物語」/ 梯久美子

※かりた本は必ず返してください。  
※4月は入学・入園や桜などをテーマにした展示を行います。

#### 「図書名」/ 著者名

【一般図書】  
「幹事のアッコちゃん」/ 柚木麻子  
「神剣 人斬り彦斎」/ 葉室麟  
「孫と私の小さな歴史」/ 佐藤愛子  
「だんだんおかあさんになっていく」  
/ おーなり由子  
「よさこい魂 踊れば夢は叶う」  
/ 扇谷ちさと  
「子どもと楽しむにつぼんの歳時記 食と手作り12か月」/ 主婦と生活社編集  
【児童図書】  
「すみれちゃんは一年生」/ 石井睦美  
「ねこ探! 地獄のさたもねこ次第の巻」/ 村上しいこ  
「1ねん1くみの1にち」/ 川島敏生  
「タンポポの金メダル」/ 山本早苗  
「わらう」/ さこもみ

※延滞されている方は、至急返却お願いします。



#### 「よみかせの会」(児童図書館)

4月23日(土)

午前10時30分~11時45分

えほんのよみかせと、幼児向けの工作あそびをします。



現在、絵本の読み聞かせボランティアを募集しています

詳しくは教育委員会本庁生涯学習課までお問い合わせください Tel 46-3125





## 中州公園津波避難タワー完成



3/13 中州公園

東長島中州地区に建設されていた津波避難タワーが完成し、施設の見学会が行われました。見学会には地域の住民が多く訪れ、興味深そうに施設を見学していました。

施設の概要は、敷地面積 255.72㎡、2階建て（屋上あり）鉄骨造りで、避難スペースは屋上・2階部分併せて約 310㎡です。建設費は本体工事が 89,911千円でその他調査・設計委託料、周辺整備費などが 6,222千円の計 96,133千円です。（完成年月日：平成 28 年 2 月 18 日）

## Kiboku Playback

### News & Topics



三重県紀北町マスコットキャラクター  
きーぼくん



## ふるさとイベント大賞



3/2 東京国際フォーラム

（一財）地域活性化センター主催で、地域の活力を生かし、まちの魅力を高めているイベントを表彰する「ふるさとイベント大賞」で、燈籠祭が優秀賞を受賞しました。



## 中学校卒業式



## 志子小学校最後の卒業式



3/18 志子小学校

町内の各小学校で卒業証書授与式が執り行われ、3月 31 日をもって閉校となった志子小学校では、最後の卒業生 2 名が新たな夢に向かい、思い出の校舎から巣立っていきました。



3/8 三船中学校

町内の各中学校で卒業証書授与式が執り行われました。学校長から一人ひとりに卒業証書が授与され、来賓・在校生に見送られ新しいステージへと旅立ちました。

# 消防・警察だより

## 紀北医師会休日診療当番表

受診する前に電話で連絡してください。時間は9時～17時です。変更がある場合がありますのでご注意ください。(救急医療情報システム TEL 22-1199)  
紀北医師会ホームページ <http://www.kihoku-med.or.jp/>

月日	曜日	尾 鷲	電 話	紀 北	電 話
4/3	日	-	-	加 藤 内 科	32-1666
4/17	日	-	-	木 ノ 内 医 院	47-4346
5/1	日	-	-	尾 辻 医 院	47-0890
5/4	水	-	-	かとう小児科	47-3341

## 消防だより

### 火災・救急発生状況(2月末現在) ( )は前年比

		総件数	建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他
火 災	紀伊長島	1(-1)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	1(-1)
	海 山	1(+1)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	1(+1)
	組合管内	3(±0)	1(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	2(±0)
		総件数	急 病	交通事故	一般負傷	その他	※組合管内は、三重紀北消防組合管内の件数	
救 急	紀伊長島	77(-1)	47(-9)	5(±0)	17(+9)	8(-1)		
	海 山	65(-11)	46(-11)	4(±0)	11(+5)	4(-5)		
	組合管内	330(-60)	197(-74)	19(±0)	70(+21)	44(-7)		

## 警察だより

免許証の住所が紀伊長島地区の方のみ

**運転免許証更新事務**(毎週火曜日：午前9時～正午)

**更新時講習 / 優良・一般**(毎週火曜日：午後2時～)

※祝祭日に該当した場合、振り替えは実施しません。

※問い合わせは尾鷲警察署交通課免許係 (TEL 25-0110) までお電話ください。

### 交通事故発生状況(2月末現在)

	交通事故総件数	人身事故件数	死 者 数	負 傷 者 数	物損事故件数
紀 北 町	35(-14)	8(+4)	0(-1)	8(+5)	27(-18)
尾鷲署管内	95(-19)	17(+3)	0(-1)	19(+1)	78(-22)
三 重 県 内	10,039(+181)	1,037(-202)	19(+3)	1,369(-298)	9,002(+383)

( )は前年比

矢口浦	引本浦	相 賀	引本浦	中 里	相 賀	白 浦	長 島	東長島	東長島
川村	牧平	森山	東	松永	栗山	山下	上村	東	長井
晃也	一哉	幸彦	善一	脩	文夫	哲	道子	典子	洋保
二万円	三万円	二万円	五万円	三万円	三万円	三万円	三万円	三万円	十万円

善意をありがとう  
(紀北町社会福祉協議会へ)

## 戸籍の窓

【平成28年2月1日～29日受付分】

(敬称略)

### お誕生おめでとう

住 所	子 の 名 前	保 護 者
東長島	渡澤 奏心	茂樹
東長島	岡田 蓮央	英則
相 賀	藤村 嵐士	克
引本浦	田之上映介	定史
相 賀	下西 李菜	才規

### ごめい福を祈ります

住 所	氏 名	(年齢)
道 瀬	平谷 勝	(86歳)
長 島	大谷 清生	(81歳)
東長島	東 一男	(84歳)
東長島	東 芳家	(67歳)
長 島	長井 みゑ	(90歳)
長 島	東 とわ子	(89歳)
東長島	北出 嘉一	(88歳)
十 須	久保 房夫	(85歳)
古 里	野呂 貢	(81歳)
相 賀	森山 勝行	(72歳)
矢口浦	川村 茂子	(90歳)
中 里	松永 勝	(60歳)
馬 瀬	山本 卓男	(45歳)
島勝浦	山下 五男	(72歳)
相 賀	板垣 功	(88歳)
引本浦	牧平 さほ	(75歳)
上 里	北村 芳隆	(90歳)
相 賀	鈴木サダエ	(93歳)
島勝浦	山下 隆也	(89歳)
引本浦	宮本ちさ子	(83歳)
島勝浦	脇 あきゑ	(96歳)
小山浦	川端 政男	(79歳)

※本人または親族の方の了承を得て掲載しています。



# けんぽうの広場

## 平成28年度は胃がん検診が「無料」!!

町が実施している胃がん検診（バリウム）の自己負担金が今年度は無料になります。

【 従 来 】  
胃がん検診 1,000 円

※75 歳以上、生活保護世帯の方は無料

【 今年度 】  
**無料**

予約  
受付中



申込期限 4月8日(金)

### がん検診・各種健診の申し込みはお早めに!!

町では平成28年度がん検診・各種健診の申し込みを受け付けています。定員になり次第締め切らせていただきます。なお、申込方法や料金など詳しくは**広報きほく3月号の折り込み**をご覧ください。

## ♥ 平成28年度 みんなでいこか! 総合けんしん

平成26年度から「みんなでいこか! 総合けんしん」を行っています。町が実施している集団健診(検診)が1日で受診できます。ぜひ、ご利用ください。

### < 町が実施している集団健診(検診) >

●胃がん検診(バリウム) ●乳がん検診(マンモグラフィ・超音波) ●子宮頸がん検診 ●肺がん・結核検診 ●大腸がん検診 ●前立腺がん検診 ●若者健診 ●国民健康保険特定健康診査 ●後期高齢者健康診査 ●健康増進法健康診査 ●肝炎ウイルス検査 ●骨密度測定

※全国健康保険協会特定健康診査(扶養家族の方)の健診も「みんなでいこか! 総合けんしん」と同日に実施します。



#### 平成28年度日程

東長島公民館 7/8(金)、7/9(土)、11/20(日)  
海山公民館 7/16(土)、11/16(水)

## ♥ 定期高齢者肺炎球菌ワクチンについて

平成28年度定期高齢者肺炎球菌ワクチン接種事業を下記のとおり実施しますので、ぜひご利用ください。

【実施期間】平成29年3月31日まで

【自己負担金】3,000円(生活保護世帯無料)

【持ち物】健康保険証

※紀北町または尾鷲市以外の医療機関での接種を希望される方は、接種前に必ず予診票を本庁福祉保健課または海山総合支所福祉環境室で受け取ってください。

※60歳以上65歳未満の方で心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある方も対象となります。



対 象	生年月日
65歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日
70歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日
75歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日
80歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日
85歳	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日
90歳	大正15年4月2日～昭和2年4月1日
95歳	大正10年4月2日～大正11年4月1日
100歳	大正5年4月2日～大正6年4月1日

※すでに肺炎球菌ワクチンを接種したことがある方は対象とはなりません。

平成29年3月31日までは、現在任意接種で実施している高齢者肺炎球菌ワクチンの助成事業は引き続き実施します。平成28年度対象の方、これまでに定期接種された方、任意接種で助成を受けた方以外で接種された方は従来どおり、本庁福祉保健課または海山総合支所福祉環境室へ領収書と印鑑、通帳を持参し、申請手続きを行ってください。

# 平成28年度健康歩こう会年間計画

歩くのは健康のもと 毎日少しずつ歩きましょう！

詳細は、津本守久さん(TEL47-1582)または各地区役員までお尋ねください。

※広報きほく 4月号にのみ年間計画を掲載しますので、たいせつに保管してください。



日 程	行き先	日 程	行き先
4月18日(月)	伏見稲荷大社	10月末ごろ	京都御所
5月3日(火・祝)	野原藤まつり	11月25日(金)	滋賀県 坂本の町
6月1日(水)	永平寺	平成29年1月13日(金)	熱田神宮
7月12日(火)	長野県 北八ヶ岳	平成29年2月21日(火)	東寺
9月25日(日)	松本峠(雨天は中止)	平成29年3月27日(月)	石清水八幡宮

## おしらせ

### 3歳6ヵ月児歯科健診

4月14日(木) 東長島公民館

【対 象】 H24.7.15～10.14生まれのお子さん

☆対象者には、通知書を郵送します。忘れずに受診してください。

### 2歳6ヵ月児歯科健診

4月21日(木) 東長島公民館

【対 象】 H25.7.22～10.21生まれのお子さん

☆対象者には、通知書を郵送します。忘れずに受診してください。



### 赤ちゃん相談

4月11日(月) 海山総合支所別館2階けんこうの広場

【時 間】 10:00～11:30

4月20日(水) 東長島公民館

【時 間】 10:00～11:00

※いずれも母子健康手帳を持参してください。



### 一般健康相談(血圧測定・尿検査など)

※4月の健康相談はお休みです。

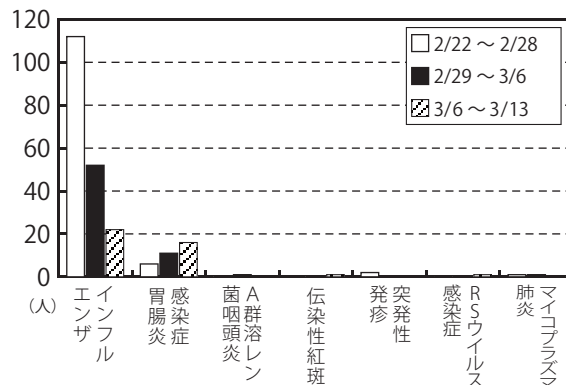


### 感染症情報(2月22日～3月13日分)

紀北地区の感染症の動向をお知らせします。

※詳しくは「三重県感染症情報センター」のホームページ

(<http://www.kenkou.pref.mie.jp/kansenmenu.htm>)をご覧ください。



### 離乳食教室

4月28日(木) 東長島公民館

【時 間】 13:30～15:30

【内 容】 月齢に合った離乳食について

【対 象】 乳児の保護者

【申し込み】 4月22日(金)まで

【持 ち 物】 エプロン、三角布、筆記用具

※託児あります。



けんこうの広場に関する問い合わせ、申し込みは本庁福祉保健課地域保健係(TEL46-3122)または海山総合支所福祉環境室福祉保健係(TEL32-3904)までお願いします。



## 路線バスに ICカードが導入されました！

三重交通(株)では、運賃支払いの際の利便性向上などを目的として、ICカード「emica」（エミカ）を導入しました。また、併せて全国の交通系ICカード（toica、suica、manacaなど）での運賃支払いも可能となりました。

バス車内の読み取り機にタッチするだけで運賃が精算され、煩わしい小銭の用意も不要となりたいへん便利です。ぜひご利用ください。

※いこかバスの運賃支払いには使用できませんのでご注意ください。

### 問い合わせ

三重交通(株)海山バスセンター TEL32-1321



## 現場と農政を結ぶ 「地方参事官ホットライン」の開設

農林水産省東海農政局では、「地方参事官ホットライン」を開設しました。

「生産者・消費者・行政関係者の皆様から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問など」を受け付けていますのでお気軽にご連絡ください。

### 問い合わせ

東海農政局三重支局地方参事官室 TEL059-228-3151  
ホームページ  
<http://www.maff.go.jp/tokai/area/mie/index.html>

## 家庭ごみ搬入受付簿の記入に ご協力ください

町外で発生したごみを、各ごみ処理施設（リサイクルセンター、不燃物処理場、環境衛生センター）に持ち込むことや、各ごみステーションに出すことは禁止されています。

適正な受け入れ確認を実施していくため、4月1日から各ごみ処理施設への持ち込み時には、家庭ごみ搬入受付簿に氏名、住所、ごみの発生場所を記入していただくことになりました。ごみの適正処理にご理解とご協力をよろしくお願いします。

### 問い合わせ

本庁環境管理課廃棄物対策係 TEL46-3121

## 無料法律相談（予約制）

弁護士による無料法律相談を次のとおり開催します。土地・相続問題などについてのご相談をお受けします。

※秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

日程	時間	場所
4月 21日(木)	10:30～12:00	社会福祉会館 (東長島)
	13:00～14:00	
	15:00～17:30	町民センター (相賀)

※相談時間は1名30分以内で、定員は各場所5名です。相談を希望される方は、前日までに予約のご連絡をお願いします。

※紀北町を訴訟相手とする場合や相談内容が訴訟中で、現在裁判所で審理中の場合、当事者間に係争がある場合の双方同時の相談は原則として利用できません。

### 【問い合わせ・申し込み】

本庁住民課住民係 TEL46-3117

## 普通救命講習

心肺蘇生法とAEDの取り扱いを習って、もしものときに備えましょう。

日時：4月9日（土）13:00～16:00

場所：紀伊長島消防署

※申し込みは前日までにお願いします。

※詳しくはお問い合わせください。

### 【問い合わせ・申し込み】

紀伊長島消防署 TEL47-0001

## こころの健康相談

日時・場所：相談のうえ、決定します。

対象：こころの健康に関する悩みを持つ方やご家族

### 【問い合わせ・申し込み】

本庁福祉保健課地域保健係 TEL46-3122





## 伊勢志摩サミット開催に伴うお願い

5月26日(木)・27日(金)の伊勢志摩サミット開催に伴い、各国首脳の移動にあわせて、高速道路や主要道路において一時的な交通規制を予定していますので、ご理解とご協力をお願いします。

また「不審な人物」「不審な物、車」などを見かけたときには、最寄りの警察署などへ通報してください。また急を要する場合は110番通報してください。

### 問い合わせ

尾鷲警察署警備課 TEL25-0110 (代)



## ご存じですか？『スポーツ安全保険』

スポーツ安全保険は、スポーツだけでなく文化活動・地域活動・ボランティア活動などを行う団体も安心して活動ができるようにつくられた保険で、傷害保険と賠償責任保険がセットになっています。万が一の事故に備えて、ぜひご加入ください。

**対象** 5名以上の団体・グループ

### 保険期間

平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)  
※4月1日(金)以降の申し込みは、加入日の翌日から有効となりますが終期は同じです。

※対象となる団体活動や掛け金・補償額など詳しくは、教育委員会本庁生涯学習課または海山総合支所教育室に設置の「スポーツ安全保険のあらまし」をご覧ください。

### 問い合わせ

教育委員会本庁生涯学習課スポーツ振興係

TEL46-3125

海山総合支所教育室教育係

TEL32-3905

## 障害者差別解消法がスタートします

4月1日から「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が施行されました。この法律は、障がいのある人もない人も、互いに、その人らしさを認め合いながら、共に生きる社会をつくることを目指し、「不当な差別的取扱いの禁止」や、「合理的配慮の提供」を求めているものです。

### 「不当な差別的取扱いの禁止」とは

国・都道府県・市町村などの役所や、会社やお店などの事業者が、障がいのある人に対して、正当な理由なく、障がいを理由として差別することを禁止しています。

### 「合理的配慮の提供」とは

国・都道府県・市町村などの役所や、会社やお店などの事業者に対して、障がいのある人から、社会の中にあるバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられたときに、負担が重すぎない範囲で対応すること（事業者に対しては、対応に努めること）を求めています。※詳しくはお問い合わせください。

### 問い合わせ

本庁福祉保健課高齢者・障害者福祉係 TEL46-3122

海山総合支所福祉環境室福祉保健係 TEL32-3904

## 平成28年

### 引本神社御造営御木曳行事

今年は、20年に一度の引本神社御遷宮の年にあたり、下記のとおり『引本神社御造営御木曳行事』が催行されます。

20年に一度しか行われぬ貴重な行事です。皆様お誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。

**日時** 4月24日(日) 13:00～16:00 ごろ

(雨天決行)

### コース

浜甚赤石工場前～(バス通り)～引本集会所～ごみそう商店駐車場～引本神社

### 問い合わせ

引本神社御造営委員会 TEL32-1409







# にじいろスマイル

満1歳  
笑顔

「にじいろスマイル」のコーナーに掲載希望の方は、誕生月の前月の10日までに、写真にお子さまの名前（フリガナ）・生年月日・性別、保護者の住所・氏名・電話番号とコメントを添えて本庁企画課広報係までお申し込みください。メールでも受け付けています。



おうしろう  
**名畑 旺史郎くん**  
平成27年4月14日  
旺くん1歳の誕生日おめでとう  
水戸黄門見るのが好きな旺くん！  
いっぱい食べて大きくなってね♡  
＜長島＞聖仁・沙矢夏さん



はると  
**尾上 大翔くん**  
平成27年4月15日  
これからもスクスクと大きくなってね♡  
＜矢口浦＞慶輔・杏樹さん



けいじろう  
**杉谷 慶次郎くん**  
平成27年4月14日  
お兄ちゃんの事が大好きなけいちゃん♡  
これからも兄弟仲良く元気に大きくなってね♡  
＜相賀＞慎一・静香さん



ゆうと  
**西尾 悠人くん**  
平成27年4月27日  
いつも笑顔で元気に育っています。  
＜相賀＞寛明・秀麗さん

## 3/7 園児たちが紙芝居・創作劇を楽しむ

春の全国火災予防運動を通して、園児たちに幼少期から防火に関する知識や火災時の対応などを身につけてもらおうと、紀北町消防団の女性分団と三重紀北消防組合、町が共同で町内の保育園、幼稚園で火災予防啓蒙の紙芝居・創作劇を行いました。

この日は、相賀幼稚園、ふなつ幼稚園、上里保育園でそれぞれ行われ、消防団の団員らが紙芝居の朗読を行った後、消防職員がライターでは絶対に遊ばないこと、もし火事を見つけた場合は、「火事」と大きな声で周りに知らせるよう園児たちに指導し、みんなで「火事」と大きな声で叫ぶ練習をしました。



ihoku  
playback  
News & Topics



三重県紀北町マスコットキャラクター  
きーほくん



『広報きほく』は環境にやさしいペジタブプリンキを使用しています。